

地域交通ビジョンの進捗状況と課題

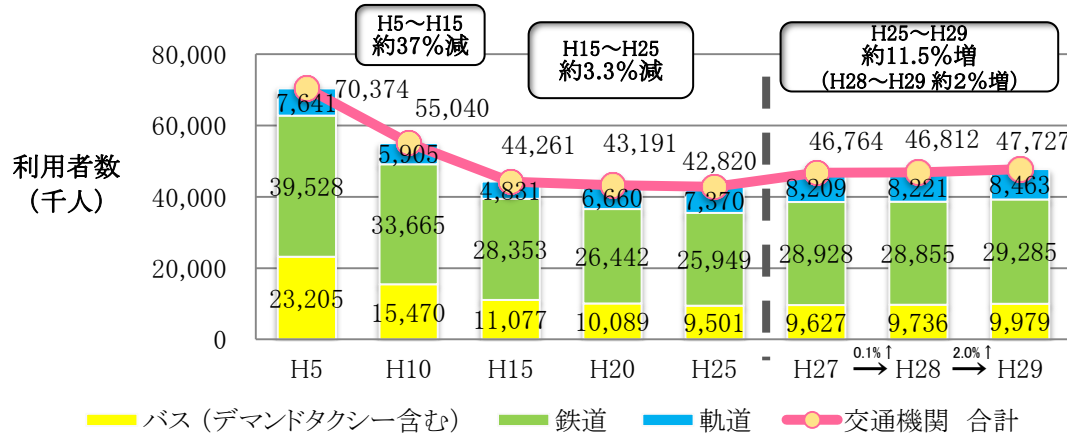
【地域交通の利用者数の推移と新幹線の開業後の状況】

資料 1 - 1

○本県の鉄軌道・バスの輸送人員は、平成5年から15年まで減少傾向（約△37%）が続いていたが、平成15年から25年までは軌道の利用者の増加等により、3.3%の緩やかな減少にとどまっていた。

○平成27年の北陸新幹線開業から3年10ヶ月が経過するなか、乗車人員は開業前の3倍近い水準が続き、県内観光地の入り込み客数が増加し、地域交通の利用者も開業前に比べ増加しており、平成25年から29年までは11.5%増加（軌道14.8%増、鉄道12.9%増、バス5.0%増）している。

◇地域交通（鉄道、軌道、バス）の年間利用者数の推移



※H27以降の鉄道利用者数
 ・北陸新幹線利用者を含む（H25までは特急利用者を含む。）
 ・並行在来線の経営分離により、乗り継ぎの場合のカウント方法が開業前と異なる。

<増減率>

	H5－H15	H15－H25	H25－H29
軌道	-36.8%	52.6%	14.8%
鉄道	-28.3%	-8.5%	12.9%
バス	-52.3%	-14.2%	5.0%
合計	-37.1%	-3.3%	11.5%

◇平成29年富山県観光客入込数 （H29.1.1～H29.12.31）

<観光地>	H 2 9 入込数	対H 2 6 年比
富岩運河環水公園	2,515 千人	+ 80.9% 1,125 千人増
ひみ番屋街	1,184 千人	+ 3.1% 36 千人増
道の駅福光	1,095 千人	+ 10.1% 100 千人増
海王丸パーク	1,007 千人	+ 1.7% 17 千人増
立山黒部アルペンルート	929 千人	+ 2.2% 20 千人増
五箇山	710 千人	+ 0.4% 3 千人増
新湊きつとときと市場	555 千人	- 2.5% 14 千人減
黒部峡谷鉄道	339 千人	- 0.9% 3 千人減
宇奈月温泉	364 千人	+ 25.5% 74 千人増
瑞龍寺	176 千人	+ 10.7% 17 千人増

<イベント>	H 2 9 入込数	対H 2 6 年比
となみチューリップフェア	323 千人	+ 13.3% 38 千人増
おわら風の盆	260 千人	+ 30.0% 60 千人増
福岡町つくりもんまつり	170 千人	+ 30.8% 40 千人増
高岡御車山祭	144 千人	+ 30.9% 34 千人増

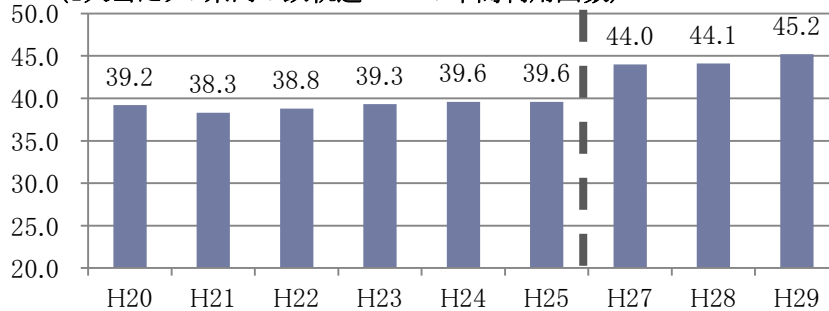
○入込総数（延べ数）は36,411千人で北陸新幹線開業効果等により、H26年と比較して、25.4%増加した。

○観光庁の共通基準による入込総数（実数推計）は16,371千人でH26年と比較して32.3%増加した。

○また、外国人宿泊者数は282千人で、観光プロモーション等により、H26年と比較して91.8%増加した。

◇地域交通（鉄道、軌道、バス）の利用率

（1人当たりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数）



※H26数値は、年度末に北陸新幹線の開業や並行在来線の経営分離等が影響した値となっているため、本資料には採用しない

○地域交通ビジョンでは、「地域交通の一日あたりの乗車人員については、近年減少傾向が続いているが、こうした基本目標の実現に向けた取組みを進めることで、新幹線開業後の現在の利用水準の維持に努めるものとする。」としている。

※新総合計画目標値
 H38（2026年度）47.0回

【参考】 富山県の広域交通ネットワーク図



地域交通ビジョンの進捗状況と課題【域内交通】

基本的な方向	地域住民の身近な生活圏内での移動を確保するため、市町村のまちづくり計画と連携し、地域内の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	①市町村におけるまちづくり計画と連携した地域交通ネットワークの計画の策定・推進 ②地域の実情に応じた多様な地域交通サービスの展開 「地域交通計画」(※1)を策定しているのは9市で、ビジョン策定時から3市増加した。 直近では、滑川市が H30.3 に地域公共交通網形成計画を策定したほか、南砺市や射水市においても、地域公共交通網形成計画の策定に向けて検討中。 (※1) 地域公共交通活性化再生法に基づく「地域公共交通総合連携計画」(H19～)又は「地域公共交通網形成計画」(H26～) - バス路線等地域の交通サービスの利便性や効率性の向上等に向け、ルート、ダイヤ、運賃等について、利用実態や地元のニーズ・要望等も踏まえ、地域公共交通会議(※2)(14市町設置)等において関係者と協議しながら必要な取り組みや見直しを実施。 (※2) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項、市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項、その他これらに関して必要となる事項を協議(道路運送法施行規則) - 県では、補助制度に基づき、民営バスや市町村・NPO が運行するバス路線の運行を支援している。H29 年度は、国との協調補助の拡充と路線見直し調査等への支援の強化により、市町村とともに、バス路線の維持確保に取り組みやすい仕組みとした。また、条件不利地域における生活の足の確保のため、デマンド型交通の導入支援も拡充したほか、H30 年度は収支率の改善等に向けて、バス利用促進事業に対する支援制度を創設。 ③公共交通不便地域の利便性の確保 「公共交通空白地域」(※3)を定義している市町村は7団体である。 (※3) 明確な定義が定められておらず、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義。 - 山間地など定期路線バスの運行に適さない地域等においては、利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行うデマンド型交通の導入が進められてきているが、依然として、空白地域が存在する。 ○導入市町 ・デマンド型タクシー…富山市、射水市、黒部市、砺波市、小矢部市、入善町 ・デマンド型バス…富山市、魚津市、黒部市、南砺市、朝日町 ※運行区間の一部がデマンド運行となっているもの
主な課題と対応案	○まちづくりと連携し、面的な地域交通ネットワークの構築を図るためには、市町村等が交通事業者などと連携しつつ、地域公共交通網形成計画等を策定し、計画的に施策を推進することが望ましいことから、計画未策定の団体においては策定の検討が求められる。 ○バス路線については、利便性と効率性の観点から、持続可能なバス路線となるよう、利用実態や住民ニーズ等を踏まえつつ、必要な見直しを進めることが必要。そのため、引き続き「地域公共交通会議」等において関係者が協議し、合意を図りながら見直しを進める必要がある。 ○収支率や利用者数が減少傾向にあるバス路線については、引き続き、利用促進計画等に基づき、収支率改善等に努めるとともに、収支率の改善が困難な過疎地等条件不利地域においても高齢者等の生活の足の確保のため、利用促進の取り組みを進める必要がある。 ○車を利用しない方々の生活の足の確保が求められており、公共交通空白地域の解消に向け、市町村が中心となってコミュニティバスやデマンド型交通など地域の実情に応じた生活交通サービスの提供や、地域住民等が主体となった多様な移動サービスの展開を検討する必要がある。 ○また、運転手不足が懸念される中、中長期的な視点に立って、自動運転技術を活用して交通インフラの充実を図っていくことについても検討していく必要がある。(南砺市の道の駅「たいら」で国交省が「中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験(H29.11.26～30)」を実施) ○上記課題を踏まえ、引き続き市町村において、交通事業者など関係者が連携し、住民ニーズや利用状況等を把握しながら、まちづくりと連携して地域内の交通ネットワークの充実に努める。県としても、市町村や交通事業者等と連携して、必要な支援を行う。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
地域交通計画を策定している市町村数	6 市町村	9 市町村	1 5 市町村
公共交通空白地域	市町村ごとに一部存在	市町村ごとに一部存在	できる限り解消

●地域交通計画の策定状況

富山市	富山市地域公共交通網形成計画(H28.9)
高岡市	あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画(高岡市)(H27.3)
高岡市、氷見市、砺波市、南砺市	城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画(H29.3)
魚津市	魚津市地域公共交通網形成計画(H28.10)
滑川市	地域公共交通網形成計画(H30.3) ※旧、地域公共交通総合連携計画を更新
黒部市	黒部市地域公共交通網形成計画(H27.4) ※H30.12 改定
小矢部市	小矢部市地域公共交通網形成計画(H27.6)
南砺市、射水市	地域公共交通網形成計画を策定予定(H30:南砺市、H31:射水市)

※その他市町村は、総合計画等に交通計画を記載

●コミュニティバス等の状況

	コミュニティバス等の名称等	路線数	コミュニティバス路線の見直し例(これまでの取組み、検討中、今後の予定)
富山市	婦中コミュニティバス(3) 八尾コミュニティバス(11) 山田コミュニティバス(4) 大山コミュニティバス(6) まいどはやバス(2) 富山港線フイーダーバス(2) 呉羽いきいきバス(2) 水橋ふれあいコミュニティバス(2)	32 路線	運行経路等の見直し ・まいどはやバス(H29.12) ・大山コミュニティバス(H30.10) ・八尾コミュニティバス(H30.4) ・山田コミュニティバス(H30.4)
高岡市	高岡市公営バス(福岡地域)	6 路線	H30.3.31 に高岡市コミュニティバス「こみち」廃止
射水市	きときとバス	19 路線	H31 4月1日に一部路線見直し予定
魚津市	魚津市民バス	9 路線	H27 郊外ルートの運行委託先を各地区の NPO 法人から魚津タクシー協会に変更 H30 9月1日に一部ルート・ダイヤの見直し 毎年概ね4月に地域と協議の上ルート、ダイヤの見直し
氷見市	NPOバス	6 路線	H29 磯辺線ダイヤ見直し、碁石線運送の対価見直し H30 10月30日 速川線、熊無線新規運行開始
滑川市	のるmy car	7 路線	H30 6月1日に運行ルート、ダイヤの見直し
黒部市	石田三日市線(1) 愛本コミュニティタクシー(4)	5 路線	H29 10月2日に石田三日市線のルート、ダイヤの見直し
砺波市	砺波市営バス	9 路線	H29 10月1日に路線・ダイヤの見直し(一部デマンドタクシーへ転換)
小矢部市	メルバス	5 路線	H28 6月20日に運行ルート、ダイヤの一部改正(2路線) H29 6月1日から、大人料金について、満75歳以上の者及び満75歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料 H30 11月27日に新路線・新ダイヤによる運行開始
南砺市	なんバス	22 路線	利用者アンケートを実施し、バス路線の見直しを検討中
上市町	上市町営バス	6 路線	路線再編に向けた調査等実施中。H31 中に以下を実施予定。 ・デマンド運行実証実験 ・既存路線見直し実証実験
立山町	立山町営バス	6 路線	H30 8月6日にダイヤの見直し
入善町	のらんマイ・カー	2 路線	H30 実証実験を実施中。より乗り継ぎやすいダイヤに改正。
朝日町	あさひまちバス	12 路線	・H30 3月19日に全路線ダイヤの見直し ・土曜運行の実証実験

●公共交通空白地域について

駅やバス停から一定の距離を越えた地域が地域公共交通の空白地域になるが、全国共通の基準はなく、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義している。 ※下記は公共交通空白地域を定義している市町村

市町村	定 義
富山市	鉄軌道・民間路線バスから750mの範囲外
高岡市	人口密度が 20 人/ha 未満の地域であり、かつ駅・電停・バス停圏域に入っていない区域
魚津市	バス停留所から半径 300m圏外、鉄道駅から半径 500m圏外
滑川市	各公共バスのバス停を中心として半径 300mの範囲、あいの風とやま鉄道駅、地鉄駅を中心として半径 500m以内に含まれていない地区
黒部市	鉄道駅から半径 500m、バス停から半径 300m圏外
南砺市	城端線、民間路線バス、なんバスが運行していない地域
入善町	町営バス「のらんマイ・カー」の路線が通らない地区

●デマンド型交通の状況

(1)デマンド型バスの導入状況

	市町村	運行開始	運行エリア	路線(デマンド区間を含む)	大人料金	備考
1	富山市	H22	大山地域	才覚地線、小坂線、西小俣循環線、棚ヶ原線、小佐波線	200 円/回	日、祝日、振替休日、12/30～1/3 運休
		H28	山田地域	谷・牛岳温泉スキー場線、清水線		土のみ全 3 便デマンド運行
2	魚津市	H23	—	上野方線、中島線、天神線、片貝線	200 円/回	日、祝日、12/31～1/3 運休
3	黒部市	H23	—	栗虫連絡線	200～ 100 円/回	土、日、祝日、12/30～1/3 運休
4	南砺市	H19	平地域 平～井波地域 平～城端地域 利賀～井波地域 利賀～八尾地域 利賀地域 福野地域	祖山線(下梨ポケットパーク前～祖山)、小来栖線、田向線 下梨井波線(高草嶺～寿川) 成出城端線(上梨村上家前～成出) 利賀井波線(大勘場～田の島) 利賀八尾線(天竺温泉) 村内線(上利賀方面、百瀬方面、豆谷方面) 安居循環線(布袋～三ツ屋)	200 円/回	土、日、祝日運休 火、金のみ運行 土、日、祝日運休 1/1～1/3 運休 土、日、祝日、12/29～1/3 運休
5	朝日町	H27	—	市振線、南保線、山崎線、愛本線	200 円/回	土、日、祝日、12/31～1/3 運休

(2)デマンド型タクシーの導入状況

	市町村	運行開始	運行エリア	大人料金	備考
1	富山市	H17	大沢野、大久保、船峯、小羽、下々地域	300 円/回	満 65 歳以上の高齢者世帯又は満 70 歳以上を対象(日、祝日運休)
2	射水市	H24	大門・大島地区内、大門・大島地区～地区外の目的地 3 ヲ所(射水市民病院、小杉駅南口、いみずのショッピングタウンアルビス前)	300 円/回	1 日乗車券(500 円)でコミュニティバス(きときとバス)、デマンドタクシーの乗車が可能
3	黒部市	H23	田家野～中山エリア、前沢～宮野エリア	500 円/回	月、水、金運行(祝日運休)
		H27	村椿地区・大布施地区、荻生地区	500 円/回	火、木、土運行(祝日運休)
4	砺波市	H29	庄川右岸地域(庄東・雄神地区)で実施。 ①庄東・雄神地区内移動、 ②庄東・雄神地区～JR砺波駅周辺・庄川支所周辺の地区外移動	①200 円/回 ②500 円/回	月曜～土曜日(日、祝日、1/1運休) 対象:庄東・雄神地区住民、事前登録制
5	小矢部市	H20	岡線、内山・臼谷線、小森谷線、五間橋線、水島線、 <u>津沢・南部線(※平成 30 年 11 月 27 日に廃止)</u>	200 円/日	土、日、祝日、12/31～1/3 運休 全路線で1日、デマンドタクシーとコミュニティバス(メルバス)の乗車が可能 満 75 歳以上及び 75 歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料
6	入善町	H27	町内全域(自宅～町内 63 か所の目的地) H30 年度実証実験を実施中。予約システムを導入し、当日予約の実現、 目的地(バス停の増設)、運行時間の拡大を行い、利用状況を分析する。	500 円/回	月～土運行(日、12/30～1/3 運休)

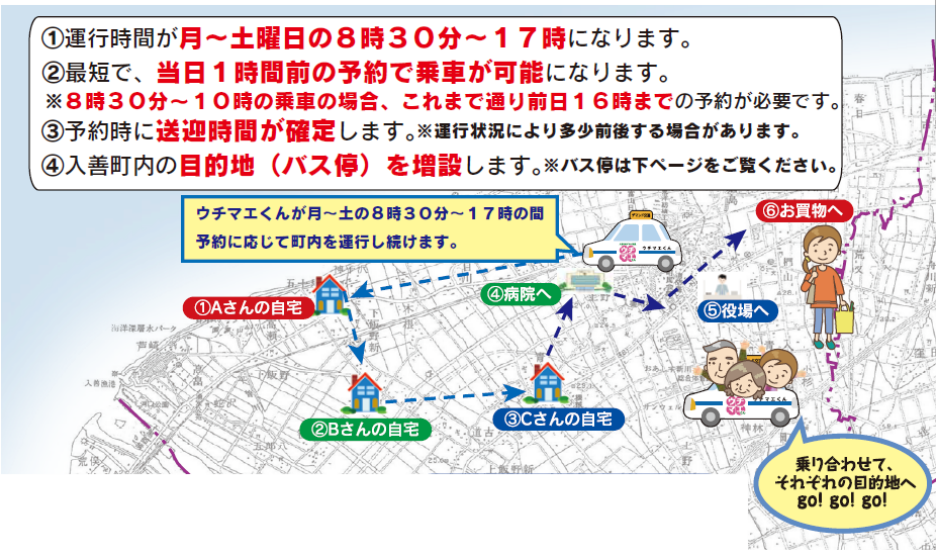
(3)デマンド交通の実証運行に対する県の補助実績(単位:千円)

年度	市町村名	県補助額	事業内容
H23	射水市	4,481	大門・大島地区デマンドタクシー実証運行
	黒部市公共交通戦略推進協議会	687	愛本地区コミュニティタクシー実証運行(交通マップ等作成費に補助)
H27	入善タクシー、丸善交通	343	デマンド交通予約センター運営費
	入善町	211	デマンド交通サイン・チラシ・パンフレット等作成
H29	小矢部市	1,254	変則デマンドタクシー城山線、まちなか線試験運行
	砺波市	1,432	砺波市デマンドタクシー実証実験運行(10 月～)
H30	砺波市	1,392	砺波市デマンドタクシー実証実験運行(～9月)
	入善町	978	当日予約に対応したシステム導入
	合計	10,778	

※入善町デマンドタクシー事例

平成30年9月1日～平成31年3月31日 入善町公共交通見直しのお知らせ

デマンド交通「ウチマエくん」実証実験



公共施設	商業施設、金融機関	医療機関	調剤薬局
1 入善町役場	8 コスモ21	19 川瀬医院	48 あんず薬局
2 うるおい館	9 きららの里	20 坂本記念病院	49 チューリップ入善薬局
3 サンウェル	10 南公園	21 嶋田医院	50 桃李薬局
4 老人福祉センター	11 入善郵便局	22 宝田医院	51 にゅうぜん調剤薬局
5 海洋深層水パーク	12 JAみな穂本店	23 谷川クリニック	52 ファミリー調剤薬局
36 入善町民会館	13 北陸銀行	24 野島医院	53 山崎全快堂薬局
37 入善警察署	14 富山第一銀行	25 米澤医院	
38 上原 産業展示会館	15 富山銀行	26 山本クリニック	福祉施設
39 青木 広域働く婦人の家	16 にいかわ信用金庫	27 新田眼科	54 おあしす新川
40 飯野 いこいの	47 大阪屋ショッブ	28 あわの産婦人科医院	55 喜楽苑
41 小摺戸地区公民館	温泉施設	29 佐藤歯科医院	56 こぶしの庭
42 新屋公民館	17 ふれあい温泉	30 塩見歯科医院	57 にゅうぜんの里
43 棚山公民館	18 バーデン明日	31 田中博歯科医院	58 グループホーム温森
44 横山 なぎさ館		32 竹島歯科医院	59 舟見寿楽苑

地域交通ビジョンの進捗状況と課題【域間交通】

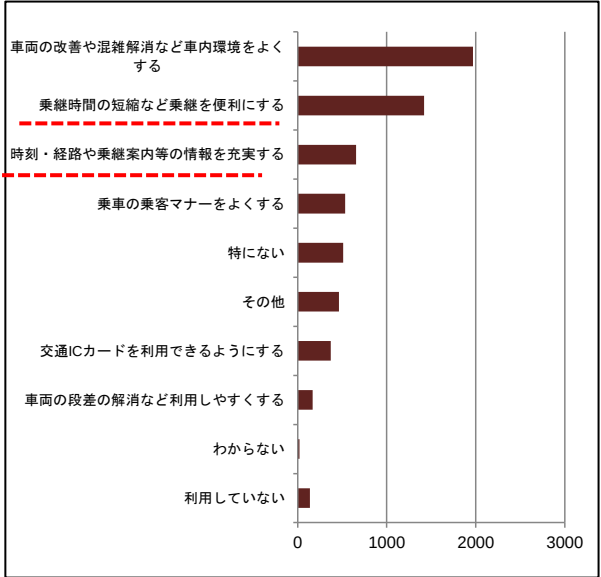
基本的な方向	本県の豊富な鉄軌道網や幹線バス網を活用し、交通機関相互の接続利便性の向上により、地域間の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	①公共交通機関相互の接続利便性の向上等 - 富山県が H27 年に実施した「地域交通利用状況調査」の利用者アンケートでは、地域交通への改善点として、「乗継時間の短縮など乗継を便利にしてほしい」「時刻・経路や乗継案内等の情報を充実してほしい」など乗継に関する意見が多かった。 - 交通機関相互の接続利便性がよくないと目的地まで時間がかかり、地域交通の利用が敬遠される要因となる。 - ダイヤ改正の事前調整は一部の鉄道事業者間で実施されているが、鉄道と軌道・バスの間では実施されていない。軌道・バス事業者は鉄道のダイヤ改正情報の早期提供を求めている。 - 北陸新幹線との接続利便性の向上や、利用促進のため、J R 城端線、高山本線、富山地方鉄道において増便試行が実施されている。 ・ J R 城端線：高岡～城端 1 日 8 便（行政負担：97,251 千円（県 1/3、沿線市 2/3）） ・ J R 高山本線：富山～越中八尾 1 日 7 便（行政負担：40,769 千円（富山市） ・ 富山地方鉄道：西魚津～宇奈月温泉 1 日 8 便 - 新幹線を利用して本県を訪れる県外旅行者等に、複数の公共交通機関を利用した県内観光を楽しんでいただくため、交通事業者が連携した企画きっぷが発売されている。 - あいの風とやま鉄道の利便性向上のため、「高岡－西高岡間」の新駅「高岡やぶなみ駅」を H30 年 3 月 17 日に開業するとともに、「富山－東富山間」においても新駅整備が進められている。 ②利便性を考慮した等時隔ダイヤの実現 - 県内では、地鉄軌道線、ライトレール、万葉線及び一部のコミュニティバス（射水市、滑川市、魚津市）で等時隔ダイヤが実施されているが、鉄道については実施されていない。（地鉄軌道線：5 分間隔等、ライトレール：平日朝 10 分間隔、平日日中 15 分間隔等、万葉線：19:45 までは 15 分間隔） ③拠点駅など交通結節点の機能強化 - 駅や駅周辺整備として H30 年度は石動駅の新駅舎と南北自由通路の整備が完了。現在、連続立体交差事業による富山駅の高架化等が進められている。 - パーク＆ライド駐車場設置鉄道駅は H30.10 現在で 57 駅、サイクル＆ライド駐輪場設置駅等は 122 箇所あり、H30 年度にはあいの風とやま鉄道東富山駅で駐車場拡充が予定されている。 - あいの風とやま鉄道無人駅（越中宮崎駅、西入善駅、東滑川駅）に自動券売機を新設（H30.12） ④複数の市町村等の連携による地域交通の利便性向上 - 沿線市等で構成する城端・氷見線活性化推進協議会では、H28 年度に増便、交通 I C カード、直通化の検討などを盛り込んだ地域公共交通網形成計画を策定。 - 複数の市町村（合併前を含む）を跨ぐ民営の幹線路線バスが運行（H30 県補助 26 路線）されているほか、一部のコミュニティバスが市町村を跨いで運行されている。
主な課題と対応案	○交通機関相互の接続利便性を高めるため、交通モード（交通手段）間・事業者間の連携を今まで以上に強化していく必要がある。 ○等時隔ダイヤは車両運用などで制約もあるが、利便性向上と効率的運営が期待されることから、可能な限り実現できるよう、検討を進める。 ○拠点駅における拠点機能強化のため、ニーズや事業効率等を踏まえ、引き続き関係者が連携して必要な駅舎整備や駅周辺整備を進める。 ○車や自転車利用者による地域交通の利用機会の拡大を図るため、利用者ニーズを踏まえて、パークアンドライド駐車場・駐輪場の整備を進める必要がある。 ○平成 30 年度は、バス情報データ作成 WG とバスロケーションシステム整備 WG を設置し、 ①インターネット検索サイトを活用した県内全公共交通機関の乗継情報の提供に取り組む。 ②民営バスと公営バスを合わせたバス位置情報システム等について議論・検討しており、検討結果を踏まえ、引き続き具体的に事業を展開していく必要がある。 ○「乗継時間の短縮」については、路線により運行本数が限られることや、どの駅、バス停の発着時間を優先するかなどにより、全ての接続を調整することは困難であるが、ダイヤ改正情報の早期の提供に努めるなど、交通事業者や関係市町の連携を図る必要がある。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
幹線鉄道の運行間隔 (最大運行間隔の短縮)	1. 5 時間 から 2 時間程度	1. 5 時間 から 2 時間程度	概ね 1 時間程度

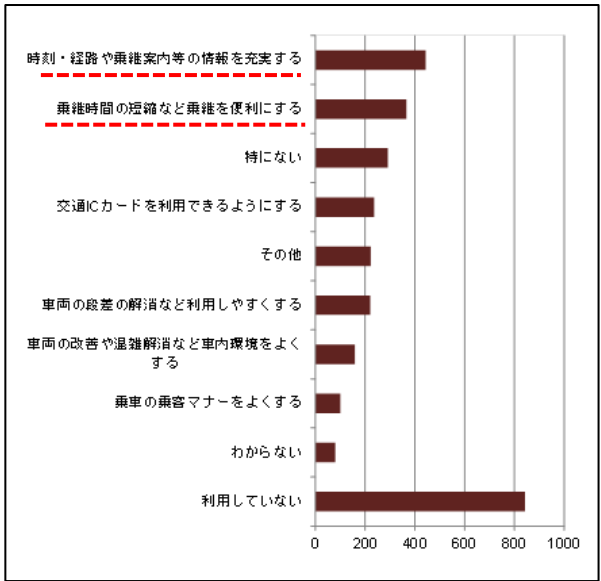
●地域交通に関して改善してほしい点

(H27 県地域交通利用状況調査)

※県内居住者の鉄道に対する意見の場合



※県内居住者のバスに対する意見の場合



(その他はビジョン p 5 参照)

●交通事業者の連携による広域企画きっぷ(H30 年度)

企画きっぷの名称	参加交通事業者
とやま1日乗り放題きっぷ(中央エリア)	あいの風鉄道、加越能バス、富山ライトレール、万葉線、射水市
富山まちなか岩瀬 1 日フリーきっぷ	富山地铁、富山ライトレール、
富山地方鉄道・アルペンルート5日間フリー乗車券	富山地铁、立山黒部貫光
おトクに黒部峡谷へ行こう！	富山地铁、黒部峡谷鉄道
青い空 富山・五箇山1日フリーきっぷ	あいの風鉄道、富山地铁、加越能バス

●交通事業者間や、交通事業者とコミバスを運行する市町村との連携等の事例

高岡市	北陸新幹線開業に伴うバス路線見直し（高岡駅～新高岡駅のアクセス）
射水市	あいの風鉄道や万葉線のダイヤに合わせダイヤを調整
氷見市	JR 氷見線との接続を基本としたダイヤ設定
魚津市	鉄道のダイヤ改正を踏まえたコミュニティバス各ルートの時間設定
滑川市	あいの風鉄道、富山地铁バスの時刻表をコミュニティバス時刻表に掲載。
黒部市	愛本コミタクにおいて、地铁電車との接続を考慮
砺波市	JR 城端線と市営バスとの接続を改善。バス利用者の利便性向上や乗降時の安全性確保のため民間バス路線と重なるバス停留所を同一箇所に設置。
小矢部市	あいの風鉄道と市営バスとの接続を考慮。市営バス時刻表に市営バス間の乗り継ぎ、民営バスの路線図、運行ダイヤを掲載。
南砺市	市営バスの時刻について、JR 城端線や民間路線バスと接続するよう毎年見直し
立山町	町営バス全路線において、富山地铁との接続を考慮（一部路線では、路線バスとの接続も考慮）。
入善町	(バス)あいの風鉄道のダイヤとの接続を考慮。（新幹線ライナー）新幹線ダイヤとの接続を考慮。
朝日町	あいの風鉄道のダイヤなどに注意して、ダイヤ編成
JR	来春ダイヤ改正について、あいの風鉄道と、可能な限り相互の接続を図る。
富山地方鉄道	(バス)新幹線ダイヤとの接続を考慮した新幹線市街地線の運行 (鉄道)新黒部駅での新幹線接続ダイヤの考慮、市内電車の新幹線始発終着時間接続
加越能バス	利便性向上のためJR等の時刻を考慮
万葉線	あいの風鉄道ダイヤと調整、 「金曜シンデレラ便」の試験運行(H30.10～)
ライトレール	北陸新幹線との接続強化に向けた終電時間の変更 ライトレールとフィーダーバスの接続に合わせたダイヤ調整



●幹線鉄道の運行間隔で1時間を超えている事例

【あいの風とやま鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	高岡～金沢	高岡駅	8:59	10:03	1:04
		高岡駅	10:03	11:04	1:01
下り	黒部～泊	黒部駅	7:38	8:54	1:16
		黒部駅	22:54	0:06	1:12

【JR城端線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	城端～高岡	城端駅	7:29	8:38	1:09
		城端駅	8:38	10:04	1:26
		城端駅	11:44	12:46	1:02
		城端駅	14:22	15:24	1:02
		城端駅	19:26	20:40	1:14
下り	高岡～城端	高岡駅	8:01	9:02	1:01
		高岡駅	9:02	10:12	1:10
		高岡駅	11:50	12:51	1:01
		高岡駅	14:30	15:41	1:11
		高岡駅	15:41	16:45	1:04
		高岡駅	20:18	21:53	1:35
		高岡駅	21:53	23:10	1:17

【JR氷見線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	氷見～高岡	氷見駅	10:22	11:49	1:27
		氷見駅	12:44	14:24	1:40
		氷見駅	14:24	16:07	1:43
		氷見駅	16:07	17:13	1:06
		氷見駅	20:56	22:07	1:11
下り	高岡～氷見	高岡駅	8:40	9:43	1:03
		高岡駅	9:43	11:12	1:29
		高岡駅	12:03	13:47	1:44
		高岡駅	13:47	15:22	1:35
		高岡駅	15:22	16:23	1:01
		高岡駅	16:23	17:26	1:03
		高岡駅	20:22	21:32	1:10
		高岡駅	21:32	22:45	1:13
		高岡駅			

【JR高山線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り（特急除く）	富山～越中八尾	富山駅	8:14	9:34	1:20
		富山駅	10:32	12:34	2:02
		富山駅	12:34	14:05	1:31
		富山駅	15:02	16:11	1:09
		富山駅	20:47	21:50	1:03
下り（特急除く）	越中八尾～富山	富山駅	21:50	23:23	1:33
		越中八尾駅	8:25	9:35	1:10
		越中八尾駅	11:16	13:06	1:50
		越中八尾駅	13:06	14:08	1:02
		越中八尾駅	14:08	15:33	1:25
		越中八尾駅	15:55	17:17	1:22
		越中八尾駅	21:19	22:37	1:18

【富山地方鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
下り(急行・特急除く)	中滑川～電鉄黒部	中滑川駅	19:21	20:26	1:05

●パーク＆ライド駐車場設置鉄道駅

	設置 駅数	内訳
北陸新幹線	3	富山,新高岡,黒部宇奈月温泉
JR 城端線	6	砺波,高儀,福野,東石黒,福光,城端
JR 氷見線	1	伏木
JR 高山本線	7	西富山,婦中鶴坂,速星,千里,越中八尾,俣津,猪谷,
あいの風とやま鉄道	19	石動,福岡,西高岡, 高岡やぶなみ ,高岡,越中 大門,小杉,呉羽,東富山,水橋,滑川,東滑川, 魚津,黒部, 生地,西入善,入善,泊,越中宮崎
地鉄立山線	4	五百石,釜ヶ淵,岩峯寺、立山
地鉄不二越・上滝線	5	不二越,月岡,大庄,上滝,大川寺
地鉄本線	12	東新庄,越中三郷,越中舟橋,寺田,新相ノ木, 新宮川,滑川, 中滑川 ,電鉄魚津, 新魚津 , 東三日市, 新黒部
計	57	

●複数の市町村(合併前の市町村を含む)を跨ぐ民営の幹線路線バス(県補助路線)

番号		系統名	起点	経由地	終点
富山地方鉄道	1	滑川	富山駅前	針原新町	滑川駅前
	2	猪谷	富山駅前	俣津	猪谷
	3	富山－新高岡	富山駅前	呉羽・小杉	新高岡駅前
	4	富山－小杉	富山駅前	呉羽	小杉駅前
	5	山田	富山駅前	速星・羽根	山田行政センター
	6	フアボーレ經由萩の島	富山駅前	フアボーレ	富山駅前
	7	熊野經由八尾	富山駅前	新布瀬・分田	八尾鏡町
	8	城端	富山駅前	福光・福野	城端行政センター
加越能バス	9	脇	高岡駅前	新守山・氷見駅口	脇
	10	守山經由氷見	高岡駅前	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	11	新高岡守山經由氷見	済生会病院	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	12	伏木經由氷見	済生会病院	伏木駅前・氷見駅口	氷見市民病院
	13	高岡ふしき病院經由氷見	済生会病院	ふしき病院・氷見駅口	氷見市民病院
	14	仏生寺	済生会病院	仏生寺・氷見駅口	氷見市民病院
	15	石動	済生会病院	立野・福岡町	石動駅前
	16	済生会・中田団地	高岡駅南口	済生会病院・中田団地	中田中学校前
	17	職安・富大附属病院	職業安定所前	高岡駅前・水戸田	富山大学附属病院
	18	加越	石動駅前	福野町・井波町	庄川町
	19	砺波立野脇	砺波市役所前	福野町・福光駅前	立野脇
	20	城端白川郷	城端駅前	西赤尾	白川郷
	21	庄川町	高岡駅前	砺波駅前・井波町	庄川町
	22	小牧	高岡駅前	砺波駅前・井波町	小牧堰堤
	23	若林	砺波市役所前	若林農協前・松沢	石動駅前
西日本JRバス	24	名金線	金沢駅	香林坊・森本駅	福光駅
地鉄北斗バス	25	富山簡保保養センター	富山駅前	速星・羽根	富山簡保保養センター
	26	布目經由新港東口	富山駅前	布目・練合	新港東口

●複数の市町村を跨ぐコミュニティバス

市町村	系統名	起点	経由地	終点
きときとバス(射水市)	新湊・大門線	越ノ潟	姫野西口	越中大門駅
	新湊・本江線	足洗老人福祉センター	姫野口	新湊地区センター前
	七美・作道經由庄西線	足洗老人福祉センター	中曽根公民館前	中伏木駅前
	塚原・作道循環線	市民病院	上牧野	市民病院
	新湊・越中大門駅線	第一イン新湊前	牧野北口	大門高校
	新湊・呉羽駅線	新港東口	下地区センター前	呉羽駅前
	新湊・小杉線	古新町公民館前	姫野口	鷺塚東
	海王丸パーク・ライトレール接続線	岩瀬浜駅	足洗老人福祉センター	新湊大橋西栈橋口
	養輪ルート	滑川駅前	鉢	みのわ温泉
のる my car(滑川市)	北部循環ルート	滑川駅前	(魚津)水族館前	市役所前
なんバス(南砺市)	利賀八尾線	スノーパレー	学校口	越中八尾駅
のらんマイ・カー(入善町)	新屋線	入善駅前	新屋	宇奈月市民サービスセンター
あさひまちバス(朝日町)	市振線	泊駅前	あさひ総合病院前	市振
	愛本線	泊駅前	あさひ総合病院前	宇奈月市民サービスセンター

●サイクル＆ライド駐輪場設置駅等(H30.10 現在)

	設置 駅数	内訳
北陸新幹線	1	新高岡駅
JR城端線	8	戸出,砺波,高儀,福野,東石黒,福光,越中山田、城端
JR氷見線	6	越中中川、雨晴、伏木、能町、氷見、島尾
JR高山本線	8	西富山、婦中鶴坂、速星、千里、越中八尾、東八尾、俣津、楡原
あいの風とやま鉄道	19	富山駅、東富山、水橋、呉羽、高岡、高岡やぶなみ、西高岡、福岡、魚津、小杉、越中大門、滑川、東滑川、黒部、生地、石動、入善、西入善、泊
地鉄立山線	10	有峰口、稚子塚、田添、五百石、榎町、下段、釜ヶ淵、沢中山、岩峯寺、横江
地鉄不二越・上滝線	9	不二越、南富山、大泉、上堀、小杉、開発、月岡、大庄、上滝
地鉄本線	24	稲荷町、東新庄、越中荏原、越中三郷、新庄田中、西魚津、経田、中加積、西加積、上 市、相ノ木、新相ノ木、新宮川、寺田、電鉄石田、電鉄黒部、東三日市、荻生、若梁、柳 屋、愛本、浦山、舌山、新黒部
富山ライトレール	11	岩瀬浜、競輪場駅前、東岩瀬、大広田、蓮町、大島新町、城川原、越中中島、粟島、下 奥井、奥田中学校前
万葉線	10	米島口、片原町、越ノ潟、東新湊、中新湊、新町口、西新湊、庄川口、六渡寺、中伏木
富山市内バス停	15	大沢野小学校前、田村町、上二杉、大久保小学校前、北陸電気工業前、高原町、中 市、分田、呉羽、四方神明町、針原新町、赤田、藤代町、金代、大泉駅前
南砺市内バス停	1	井波停留所
計	122	

＜参考＞H27 駐輪場設置駅等 111 箇所

地域交通ビジョンの進捗状況と課題【広域交通】

基本的な方向	北陸新幹線駅や富山きときと空港を起点とした広域的な交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る。
これまでの主な取組と現状	①北陸新幹線の県内駅、富山きときと空港との交通ネットワークの充実 - 黒部宇奈月温泉駅からあいの風とやま鉄道駅（魚津駅、入善駅、泊駅、越中宮崎駅）等へのアクセス向上のため、市町が予約式タクシーやバスを運行（※1）している。 （※1）おもてなし魚津直行便：1日38便、入善新幹線ライナー：1日22便、あさひまちエクスプレス：1日44便 - 新幹線駅と県内外主要観光地等を結ぶ観光路線バスとして、県も支援している「世界遺産バス」「わくライナー」「富山ぶりにバス」「アルペンライナー」が運行されている。また、観光イベント等に合わせた鉄道やバスの臨時便が運行されている。 - 空港と高岡市、砺波市、魚津市エリアを結ぶ乗合タクシーの実証運行を実施し、H29.4月から本格運行開始。 - 国際線の運航ダイヤに合わせて空港と富山駅とを結ぶアクセスバスの増便の実証運行を実施し、H29年夏ダイヤから本格運行へ移行。 ②広域周遊観光ルートの充実 - 県外観光客等の利便性向上のため、隣県と連携した広域周遊きっぷである「北陸トライアングルルートきっぷ」などの周遊企画きっぷが発売されている。 - 訪日外国人向け日本情報ポータルサイトに高山本線を利用して高山から富山を訪問する旅行動画・記事を掲載し、高山本線の利用促進を図っている。 - 加越能バスの高速バス高山線（高岡⇄高山間）が平成30年10月から運行開始。 ○高岡―新高岡―能作前―五箇山―高山 土日1往復 ③地域観光資源と連携した多様な観光列車の運行 - 富山地方鉄道の「アルプスエクスプレス」や「ダブルデッカーエクスプレス」、JR城端線・氷見線の「べるもんた」、万葉線の「ドラえもんトラム」（2021年8月まで延長）や「レトロ電車（映画「君の膵臓をたべたい」に登場）」などが運行されている。 - あいの風とやま鉄道では、H28年8月よりイベント列車「とやま絵巻」の運行を開始し、地酒列車やワイン列車等を運行。また、H31年4月より観光列車「一万三千尺物語」の運行開始を予定している。 ④交通情報等の提供 - 各新幹線駅では、主要観光地等への交通情報を提供しているが、駅を利用する観光客等からは交通手段が分かりにくいとの意見が多い。 - あいの風とやま鉄道では、「新旅客案内システム」により、各駅改札口への「案内モニタ」の設置やスマートフォンなどで確認できる列車現在位置情報サービス「あいトレ」の実施など情報提供の充実に努めている。 - 駅における外国語での表示については、一部の主要駅で対応されている。（※3） （※3）あいの風とやま鉄道が開業後に富山駅で4ヶ国語標記を実施など。 - 富山地方鉄道が鉄道駅や市内電車駅にアルファベットと数字を割り振る「ナンバリング」を今年度導入し、訪日客等の利便性向上を図る予定。 - 交通情報の提供として、今年度、バス情報データ作成WGとバスロケーションシステム整備WGを設置し、関係者と協議・検討の上、バス情報のオープンデータ化やバスロケーションシステムの整備に向け取り組みを進めている。 - 一部交通事業者等で、多言語化に対応した予約サイトなどの運用がされている。
主な課題と対応案	○新幹線開業を契機に来訪者が増加しており、地域交通を利用して県内観光地等へ移動する方のため、観光地を周遊できる地域交通ネットワークの更なる充実が求められている。このため、引き続き関係者が連携し、現状と課題を踏まえ、必要な対応を図る。 ○来訪者の多様なニーズに対応できるよう、駅やバス停のほか、車両やバス内において、多言語対応の案内標記等、個人旅行者が地域交通を利用しやすい環境整備が求められており、引き続き各交通事業者において必要な対応を図る。 ○インターネットの検索サイトで経路を確認できない路線（主にバス路線）があるため、引き続き、県内全てのバス情報のオープンデータ化による大手検索サイトの活用を図る必要がある。 ○バスの利便性向上や降雪時等に安心してバスを待てるよう、県内全域を網羅したバスロケーションシステムの導入に向け、引き続き関係者と協議のうえ、取り組みを進める必要がある。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
観光客の県内交通機関の満足度	49%	52%	70%
新幹線駅に地域交通で1時間以内にアクセスできる県民の割合	90%程度	90%程度	できる限り高める

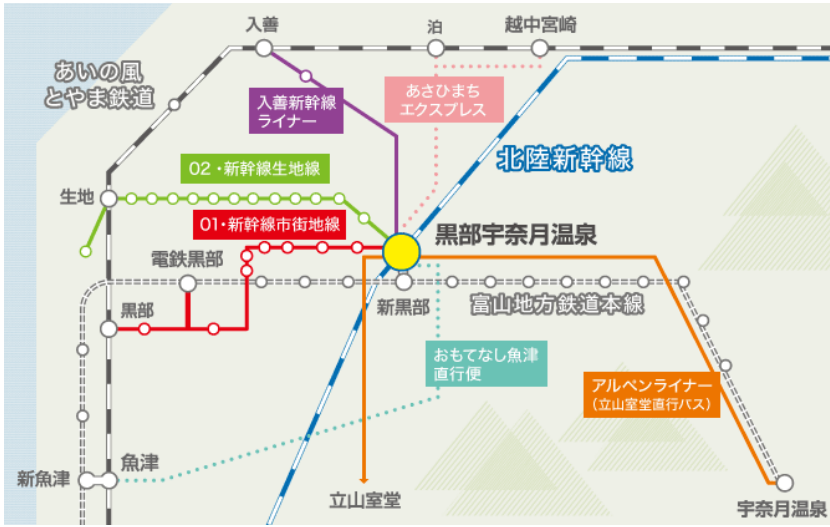
●黒部宇奈月温泉駅からの予約式タクシー等

	おもてなし魚津直行便	①新幹線市街地線、 ②新幹線生地線	入善新幹線ライナー	あさひまちエクスプレス
市町村名	魚津市	黒部市	入善町	朝日町
ルート	黒部宇奈月温泉駅～ 魚津市内（ホテル等） ・魚津駅	黒部宇奈月温泉駅～ ①黒部駅 ②生地駅	黒部宇奈月温泉駅～ 入善駅 H30.9.1～実証実験中 ①月～金ルート （旧国道8号・県道・町道経由） ②土日ルート （従来の県道を南下するルート）	黒部宇奈月温泉駅～ 町内（7箇所）
運行方法	予約式乗合タクシー	①乗合バス ②乗合バス （休日は予約式タクシー）	乗合バス	予約式乗合バス
1日あたり便数	38便	①26便 ②23便	22便	44便
運賃	1,000円	①170～300円 ②200円	500円	800～1,000円

●観光路線バスの運行

(1)ルート、便数

- 富山ぶりにバス（地鉄）
富山―新湊―氷見
平日1往復、休日3往復（4～9月）
平日2往復、休日3往復（10～3月）
⇒H30.10.1～冬ダイヤ1ヶ月前倒し延長
- 世界遺産バス（加越能）
高岡―新高岡―能作前―城端―五箇山―白川郷
毎日5往復（城端―白川郷間は6往復）
⇒H30.4.1～能作前停車
- わくライナー（加越能）
高岡―新高岡―氷見―和倉温泉
毎日4往復
- アルペンライナー（地鉄）
宇奈月温泉―黒部宇奈月温泉―室堂
H30.4.29～10.14の土日祝日1往復
（5/1～4、8/6～17は運行）



(2)利用状況

（単位：人）

		H28	H29	H30 (10月まで)	H29 (10月まで)
富山ぶりにバス	年間	9,998	10,151	3,601	4,089
	1日あたり	27.4	27.8	16.8	19.1
世界遺産バス	年間	62,035	61,871	31,561	30,340
	1日あたり	170.0	169.5	147.5	141.8
わくライナー	年間	18,022	17,218	9,425	9,268
	1日あたり	49.4	47.2	44.0	43.3
アルペンライナ	年間	882	865	994	865
	1日あたり	14.5	13.3	14.8	13.3



●富山きときと空港 乗合タクシー

- 【対象】富山きときと空港発着の航空便利用者
（1人から予約可能、富山きときと空港発着の全ての便に対応）
【運行エリア】富山きときと空港⇄高岡市内（旧福岡町除く）
・魚津市内・砺波市内
【電話予約】事前予約制（利用日の前日 17:00 までに予約）

●運行エリアと運賃（小学生以上・1人あたり1回乗車）

運行エリア	1名で予約の場合	2名以上で予約の場合
高岡市（旧福岡町を除く）	3,500円	3,000円
魚津市	5,000円	4,500円
砺波市	3,500円	3,000円

※各観光地の小児は無料（予約時の人数には含めません）。

2名様以上でのご予約がおトク！

●富山きときと空港 アクセスバス（直行バス）

- 【ルート】富山きときと空港⇄富山駅（H30. 4 月から駅前ロータリーに乗り入れ開始）
【運行時間】国際定期便のダイヤに合わせて運行
※航空便の遅延時はバスも運行管理に支障のない限り待機
【運賃】410 円

●富山・飛騨高山観光バス

- 富山駅－富山空港－飛騨市、高山市を通るツアーバスの運行（3 コース）
※富山きときと空港発着ダイヤに合わせて運行
【運行主体】新富観光サービス株式会社
【ツアー代金】8,800 円～9,800 円
【予約方法】電話もしくはインターネット

●富山きときと空港—飛騨市、高山市方面への交通アクセスの向上

航空便運航会社から飛騨市、高山市方面への交通アクセスの向上を求められている。

●高山本線広域周遊ルートの紹介

○ジャパンガイド：世界 No. 1 の訪日外国人向け日本情報ポータルサイト

Autumn Colors 2018

H30.12.14～（2週間）
ジャパンガイドトップページより旅行動画・記事へ誘導

See All Reports

Exploring Toyama en route from Takayama to Tokyo

Riding the Takayama Line to Toyama

Travel along Lake Biwa, Shiga

Sapporo 2-Day Winter Trip Itinerary

Exploring Toyama en route from Takayama to Tokyo

Riding the Takayama Line to Toyama

高山本線を利用して
高山から富山を訪問する旅行動画・記事
（外国人記者による取材を実施）

TRAIN TRIP FROM TAKAYAMA
TOYAMA CITY

The journey between Tokyo and the mountain town of Takayama is one that is often made by tourists, with numerous routes available

By Sam Evans

●交通事業者の連携による広域企画きっぷ（H30 年度）

企画きっぷの名称	参加交通事業者	自由周遊区間	有効期間	発売期間	価格
北陸トライアングルルートきっぷ（H27.10～）	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・のと鉄道 ・加越能バス	・JR 線（高岡～氷見間、高岡～城端間、津幡～七尾間） ・あいの風とやま鉄道（高岡～倶利伽羅間） ・IR いしかわ鉄道（金沢～倶利伽羅間） ・のと鉄道（七尾～穴水間） ・加越能バス わくライナー（高岡駅前～新高岡駅～和倉温泉間）	2 日間	H30.4.1 ～ H31.3.31	おとな 2,800 円 こども 1,400 円
北陸おでかけバス（H27.3～）	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・えちごトキめき鉄道 ・のと鉄道	・JR 線（長浜～金沢間、敦賀～青郷間、越前花堂～九頭竜湖間、津幡～七尾間、高岡～城端間、高岡～氷見間、富山～猪谷間、糸川～中土間） ・IR いしかわ鉄道線（金沢～倶利伽羅間） ・あいの風とやま鉄道線（倶利伽羅～市振間） ・えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン（市振～直江津間） ・のと鉄道（七尾～穴水間）	1 日間 土日祝限定	H30.4.1 ～ H31.3.31	おとな 2,500 円 こども 1,000 円
三ツ星ルートきっぷ、三ツ星ルート新宿きっぷ（富山エリア H29.4～）	・富山地方鉄道 ・北陸鉄道 ・濃飛乗合自動車 ・アルピコ交通 ・京王電鉄バス	（三ツ星ルートきっぷ） ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高山～平湯、平湯～松本 （三ツ星ルート新宿きっぷ） ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高山～平湯、平湯～松本、松本～新宿	（三ツ星ルートきっぷ） 4 日間 （三ツ星ルート新宿きっぷ） 7 日間	H30.4.1 ～ H31.3.31	（三ツ星ルートきっぷ） 大人 5,500 円 小人 2,750 円 （三ツ星ルート新宿きっぷ） 大人 8,560 円 小人 4,280 円
高山・北陸エリア周遊きっぷ（H27.7～）	・JR 西日本 ・JR 東海 ・富山地方鉄道 ・加越能バス ・北鉄金沢バス ・濃飛バス	・名古屋～下呂～高山～富山間、関西空港～大阪市内～京都～加賀温泉～金沢間の JR 在来線、金沢～富山間の「北陸新幹線」 ・濃飛バス・富山地鉄・北鉄バスの白川郷・金沢線、高山・富山線：高山濃飛バスセンター～白川郷～金沢間 ・加越能バスの世界遺産バス：白川郷～新高岡駅間	5 日間	H30.4.1 ～ H31.3.31	（1）海外発売 大人：14,000 円 小児：7,000 円 （2）国内販売 大人：15,000 円 小児：7,500 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下
昇龍道フリーバスきっぷ（高山・白川郷・金沢コース）（ワイドコース）（H26.1～）	・富山地方鉄道 ・加越能バス ・名古屋鉄道 ・名鉄バス ・濃飛乗合自動車 ・JR 東海バス ・岐阜乗合自動車 ・北陸鉄道 ・北鉄金沢バス ・アルピコ交通	（高山・白川郷・金沢コース） ・バス路線 名古屋～高山、名古屋～白川郷、岐阜～高山、富山・金沢～白川郷～高山、富山～金沢、富山～富山空港、金沢～小松空港、名古屋～中部国際空港 ・鉄道路線 名古屋～中部国際空港、岐阜～中部国際空港（ワイドコース）上記の路線に加え、 ・バス路線 高山～平湯～松本、高山～平湯～新穂高、富山～富山空港～新穂高～平湯、富山～名古屋、名古屋～松本、高岡～五箇山～白川郷、高山～下呂、高山～神岡、新穂高～松本、富山～高岡、高岡～金沢	（高山・白川郷・金沢コース） 3 日間 （ワイドコース） 5 日間	H30.4.1 ～ H31.3.31	（高山・白川郷・金沢コース） 7,500 円 （ワイドコース） 13,000 円 〔外国籍を有する大人のみの発売〕
北陸アーチバス（H28.4～）	・JR 西日本 ・JR 東日本 ・IR いしかわ鉄道 ・あいの風とやま鉄道 ・のと鉄道 ・東京モノレール	関西空港～関西エリア～北陸エリア～東京都区内～成田・羽田空港の特急（新幹線含む）・急行列車・普通列車の普通車指定席（特急「はるか」は普通車自由席）が乗り降り自由 ・大阪～金沢駅間の特急「サンダーバード」、金沢～東京駅間の北陸新幹線 ・越美北線、七尾線、氷見線、城端線、高山本線（富山～猪谷駅間）、大糸線（糸川～南小谷駅間） ・IR いしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道、のと鉄道	7 日間	H30.4.1 ～ H31.3.31	（1）海外発売 大人：24,000 円 小児：12,000 円 （2）国内販売 大人：25,000 円 小児：12,500 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下 〔外国籍を有する方が対象〕
アルペン・高山・松本エリア周遊きっぷ（H28.4～）	・立山黒部貫光 ・富山地方鉄道 ・JR 西日本 ・JR 東日本 ・JR 東海 ・関西電力 ・アルピコ交通 ・北アルプス交通	・JR 在来線：名古屋～富山（東海道・高山線経由）、名古屋～信濃大町（中央・篠ノ井・大糸線経由）の自由席乗り放題（普通車指定席も 4 回まで利用可） ・立山黒部アルペンルート：電鉄富山～信濃大町の各交通機関が乗り放題	5 日間	H30.2.1 ～ H30.11.7 ※利用期間は H30.4.15 ～11.11	（1）海外発売 大人：17,500 円 小児：8,750 円 （2）国内販売 大人：18,500 円 小児：9,250 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下 〔外国籍を有する方が対象〕

地域交通ビジョンの進捗状況と課題【交通環境の整備】

基本的な方向	環境負荷の低減につながる地域交通の利用を推進するため、高齢者のほか、利用者にやさしい、安全・安心な地域交通環境の整備に努める。															
これまでの主な取組と現状	①全国相互利用可能な交通 I C カードの導入促進 ・あいの風とやま鉄道…全 20 駅で導入済み（H27 年 3 月 26 日～） ・J R 西日本…城端線新高岡駅、北陸本線（金沢駅間～大聖寺駅）の各駅で導入済み（H29 年 4 月 15 日～） ※IR いしかわ鉄道も同時期に導入済み。導入後は、県内駅～金沢駅～大聖寺駅で利用可 ・万葉線…検討中 ・城端・氷見線活性化推進協議会…城端・氷見線への導入拡大に当たっての課題整理中 ※富山地方鉄道…独自の交通 I C カード導入済み ※富山ライトレール…独自の交通 I C カード導入済み ⇒全国の主要カードとの相互利用はできないが、富山地方鉄道と富山ライトレールでは、相互利用可 ②駅舎・バス停等の利便性の向上 （ア）地域における拠点性の高い駅のバリアフリー化など ・新幹線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道における 1 日あたりの平均利用者数が 3 千人以上の駅は、エレベーター設置等により全て段差解消済み。 （その他乗降者数が多い駅についても検討中） ・H30.3 富山地方鉄道宇奈月温泉駅のエレベーター設置等が完了。 ・あいの風とやま鉄道の新駅「高岡やぶなみ駅」（H30 年 3 月 17 日開業）は、エレベーターを設置するとともに、跨線橋を自由通路と共用する形で整備。 ・あいの風とやま鉄道所有の全トイレの洋式化（高岡、小杉、東富山、水橋、滑川、東滑川、魚津、黒部、生地、西入善、入善の 1 1 駅 H29 年度完了） （イ）低床車両やノンステップバスの導入 ○低床車両（L R T） ・富山地方鉄道 4 編成、富山ライトレール 7 編成、万葉線 6 編成、富山市（環状線）3 編成 ○ノンステップバス（H27 末）（H29 末）<table><tr><td>・富山地方鉄道</td><td>73</td><td>→</td><td>80 台（導入率 60.6％）</td><td>平成 30 年度 2 台導入</td></tr><tr><td>・加越能バス</td><td>50</td><td>→</td><td>53 台（導入率 69.7％）</td><td></td></tr><tr><td>・その他バス会社</td><td>11</td><td>→</td><td>23 台（導入率 48.9％）</td><td>平成 30 年度 5 台導入（予定）</td></tr></table> （ウ）バスロケーションシステムの導入など交通情報の提供 ○バス停などでの位置情報の提供 ・富山地方鉄道…笹津・石金・新庄・豊田・高岡方面の各系統、バス停 46 箇所 ・加越能バス…8 系統、バス停 27 箇所 ・コミュニティバス…射水市、魚津市、黒部市、朝日町 ○インターネットでの現在地情報等の提供 ・富山地方鉄道と加越能バスでは、パソコンやスマートフォン等からバスの現在地情報などを確認できる、路線バスの位置情報システム「とやまバス i（あい）」を提供。無線を利用したシステムのため、電波状況によって実際の運行状況と合わない時もある。 ○大手検索サイトの活用によるバス情報の提供に向け、バス情報オープンデータ化の実施（平成 30 年度中）と、県内の民営・公営バスを網羅したバスロケーションシステムの整備（平成 31 年 11 月頃までに稼働）の実現に向けて、関係者と協議・検討を進めている。 （エ）地元自治会等と連携した、駅や駅周辺の環境整備活動 ・降雪時に、一部町内会でバス停付近の自主的な除雪活動 ・地域住民の駅周辺のボランティア清掃等の実施 ③多様なニーズに対応した付加価値の高い地域交通サービスの提供 ・市町村や交通事業者において、高齢者や妊娠中の方などを援助する福祉タクシーやマタニティタクシーなどに組み込まれている。また、商業施設等において、高齢者等の買い物を支援する買い物バスが運行されている。 ・高齢の運転免許自主返納者や一部の山間部居住者に対し、バスやタクシーの利用券等を配布し、生活交通の利用を支援する事業を全市町村で実施されている。 ④安全・安心な地域交通の基盤づくり ・一部の施設・設備は老朽化が進み、計画的な更新が必要となっている。 ・交通事業者が実施する鉄軌道の安全輸送設備等の整備に対し、国の支援制度を活用しながら、県や沿線市町村が必要な支援を行っている。	・富山地方鉄道	73	→	80 台（導入率 60.6％）	平成 30 年度 2 台導入	・加越能バス	50	→	53 台（導入率 69.7％）		・その他バス会社	11	→	23 台（導入率 48.9％）	平成 30 年度 5 台導入（予定）
・富山地方鉄道	73	→	80 台（導入率 60.6％）	平成 30 年度 2 台導入												
・加越能バス	50	→	53 台（導入率 69.7％）													
・その他バス会社	11	→	23 台（導入率 48.9％）	平成 30 年度 5 台導入（予定）												
主な課題と対応案	○高齢の運転免許返納者が増加しているが、自動車を利用しない高齢者等が地域交通を利用しやすくなるよう、ノンステップバス等の導入を推進する必要がある。 ○駅のバリアフリー化については、エレベーター設置などで多額の経費がかかることから、国の支援制度を活用して進めていく必要があり、国に対し補助要件の緩和を働きかけていく。 ○県内での全国相互利用可能な交通ICカードの導入（片利用を含む）について、引き続き、関係交通事業者において研究を進める。 ○渋滞（特に降雪期）などで定時性の確保が困難なバスを、利用者が安心して待つことができるよう、県内全域の民営バスと公営バスを網羅したバスロケーションシステムの整備が求められる。															

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
全国相互利用可能な交通 I Cカードの鉄軌道・バス数	1 路線（ 1 9 駅）	2 路線（ 2 1 駅）	できる限り増やす
ノンステップバス導入率	5 3 %	6 2 %	8 0 %以上
バスロケーションシステムを導入している事業者数	6 事業者	6 事業者	できる限り増やす

●バリアフリー化された拠点性の高い駅

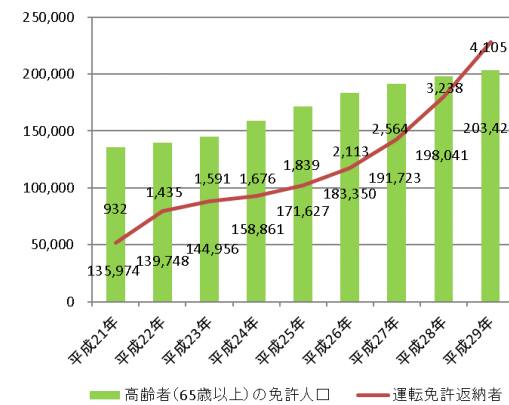
あいの風とやま鉄道	富山、高岡、石動、小杉、呉羽、魚津
富山地方鉄道	電鉄富山、電鉄魚津、 宇奈月温泉

※北陸新幹線駅を除く、利用者 3,000 人/日以上 の駅等

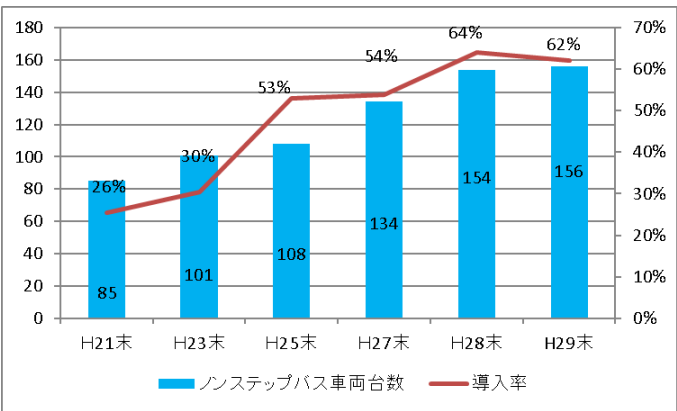
●県内の高齢者運転免許の自主返納支援事業

市町村名	対象年齢	支援内容
富山市	満 65 歳	公共交通やタクシーに使える支援券2万円分
高岡市	満 65 歳	公共交通の乗車券 15,000 円分(75 歳以上は1万円分)
射水市	満 65 歳	①市コミュニティバス及びデマンドタクシーの無料乗車証(5年間)、②万葉線回数券2万円相当分③加越能バス回数券2万円相当分④富山地方鉄道ICカード2万円相当分、のいずれか一つ
魚津市	制限なし	市民バス回数券 10 セット(2万円分)か、タクシー金券2万円分
氷見市	満 70 歳	加越能バス回数券、タクシー利用券、市内 NPO バス利用券(各2万円分)のいずれか
滑川市	満 65 歳	コミュニティバス(のる my car)の5年間(70 歳以上は3年間)有効のフリー乗車券を交付
黒部市	満 65 歳	・市内路線バス(7路線)フリーバスを交付 ※有効期間は5年間 ・タクシー利用券（2 万円分）や電動補助機付自転車の購入費助成(上限 2 万円) コミュニティバスの回数券購入費助成(上限2万円)など6種類のうち一つ
砺波市	満 70 歳	2万円分の公共交通(市営バス回数券、加能越バス回数券、タクシー)利用券
小矢部市	満 65 歳	①加越能バス定期券購入補助(上限2万円)、加越能バス回数券(2万円相当分)、タクシー利用券(2万円相当分)のうち一つ ②市営バス定期券(満 75 歳まで更新可)
南砺市	満 70 歳	市営バスシルバーバス引換券2枚(1万円相当分)、市営バス回数券・加越能バス回数券・JR バス回数券・タクシー会社利用券(各2万円相当分)のうち一つ
舟橋村	満 65 歳	交通費、通院費支援として月額4千円支給(5 年)
上市町	満 65 歳	町営バス無料乗車証(3年間)
立山町	満 65 歳	町営バスの3年間フリーバス定期券
入善町	満 65 歳	・町営バス運賃等割引カード(運賃・回数券・定期券の代金が 5 割引) ・町営バスや町内タクシー等で使える3万円分の公共交通利用券を 3 年間継続交付
朝日町	満 70 歳	町限定で使える商品券(15,000 円分)、老人福祉センター回数券、環境ふれあい施設入浴券、公共バス回数券、パークゴルフ場利用券のうち一つ
タクシー協会		高齢者等が運転免許証を返納し、運転経歴証明書を取得した方を対象に県内のタクシーを利用された際にタクシー運賃を 1 割引
あいの風とやま鉄道		運転免許証を返納し、運転経歴証明書を取得した全ての方を対象に、現金で乗車券を購入の際、証明書を提示した場合に石動～越中宮崎間の普通運賃を半額とする。(H31.4.1～予定)
富山地方鉄道		返納した全ての方(年齢制限無し)を対象に、鉄道線・市内軌道線・路線バスの普通運賃を半額 63 歳以上対象のゴールドパス(乗り放題定期券)を割引
加越能バス		65 歳以上の自主返納者を対象に、全ての路線バス運賃を半額 65 歳以上対象のゴールドパス(乗り放題定期券)を割引
富山ライトレール		現金利用で運転経歴証明書を提示される方の運賃を100円割引(所定運賃200円)
高齢者運転免許証自主返納サポート活動(県警)		65 歳以上の自主返納者を対象に、県内の協賛事業所において特典サービスを実施 協賛店:43 事業所、49 施設

●富山県の免許返納者数の現状



●ノンステップバス台数推移



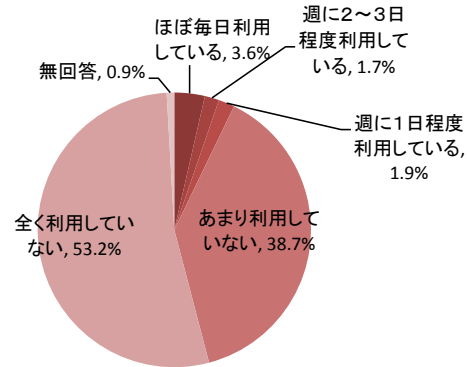
地域交通ビジョンの進捗状況と課題【関係者の連携による取組みの推進】

基本的な方向	交通事業者、行政、県民等が連携協力し、地域交通の利用啓発や持続可能な事業環境の整備を進める。
これまでの主な取組と現状	①「鉄軌道王国とやま」の情報発信 ＜H27 年度＞ ・フォトコンテスト（応募総数 595 点） ・県内を周遊できる企画きつぷの造成・販売（エリアごとに 3 種類） など ＜H28 年度＞ ・フォトコンテスト入賞作品を使用したオリジナルフレーム切手の発売 ・県内の鉄軌道の魅力等を発信するポータルサイトを H29 年 3 月設置（日本語版、英語版） ＜H29 年度＞ ・県内の鉄軌道の魅力等をポータルサイトで情報発信 ②県民の地域交通の利用促進に向けた啓発活動 ・本県は、1 世帯あたりの乗用車保有台数が全国第 2 位と高い水準にあり、地域交通を週 1 回以上利用している県民は 7 %程度にとどまっており、地域交通の利用頻度は低い。 ・市町村や交通事業者において、地域交通を利用したツアーの開催、商店と連携した乗車券の配布、イベントとのタイアップなど、地域交通の利用促進のための取組みが行われている。 ・城端線・氷見線の日常の利用を促進するため、城端・氷見線活性化推進協議会において、総合時刻表の作成などを実施している。 ・県民・企業・行政が一体となり、普段は地域交通を利用しない方々に、地域交通の利用を啓発する「県・市町村統一ノーマイカー運動」を毎年実施している。（※1） （※1）H30 は 9/20（バスの日）～10/14（鉄道の日）に実施。県公式アプリ「元気とやま かがやきウォーク」と連携して実施 ・市町村や交通事業者において、親子でおでかけ事業の実施、小学生を対象とした公共交通利用ガイドブックの作成・配布、交通マナーの啓発活動、交通安全教室の開催、小中学生に対する踏切指導、乗車指導などが実施されている。 ・交通事業者・行政などで構成される富山県公共交通利用促進協議会において、マナー向上について協議や対策事例の共有を図った。 ③バス運転手の確保など人材育成と交通従事者のおもてなし力の向上 ・バス運転手の安定的な確保に向け、富山県バス協会では毎年運転手イメージアップポスターを作成しているほか、各事業者も免許取得にかかる支援を実施するなど工夫して運転手の募集を行っているが、近年は必要な人数を確保することが難しくなっている。 ・交通事業者において、運転手の外部セミナーへの派遣や、従業員の接遇向上等を図る研修会が実施されている。 ・県では、質の高いタクシードライバーを養成するための「観光ガイドドライバー養成講座」や「おもてなし優良タクシードライバー表彰」を実施。H29 年から、さらなる接遇向上を目指して「タクシードライバー接遇ブラッシュアップ会議」を開催。 ○地域交通に関する新たなシステムや取組みの情報収集と有効活用 ・現在、国土交通省では中山間地域における人流・物流の確保のため「道の駅」を拠点とした自動運転サービスの 2020 年までの社会実装を目指し、全国で実証実験を進めている。
主な課題と対応案	○地域交通を将来にわたり維持・発展させていくため、普段あまり地域交通を利用していない方々にもっと利用していただけるよう、交通事業者や行政、学校、企業、団体などが工夫して効果的な啓発活動に積極的に取り組むことが求められる。県民も、可能な限り日常生活において地域交通の利用機会を増やすようご協力いただくことが求められる。 ○バス運転手など交通サービスの担い手の確保が重要な課題となっており、必要な交通サービスを提供できるよう、引き続き交通事業者において人材確保や人材の育成に取り組むとともに、引き続き行政も必要な支援を行う必要がある。 ○地域交通に関する新たなシステムの導入のため、自動運転技術の開発等の情報収集に努めながら、国や市町村等と協力し、本県での調査・研究に支援・協力していく。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
ノーマイカー運動の参加者で、地域交通に切り替える意向のある者の割合	2 3 % (82/369 人)	1 8 % (126/707 人)	できる限り増やす
※参加者アンケートの回答			
地域交通乗り方学習の実施市町村数	2 市	1 2 市町村	1 5 市町村

●地域交通を利用する頻度について

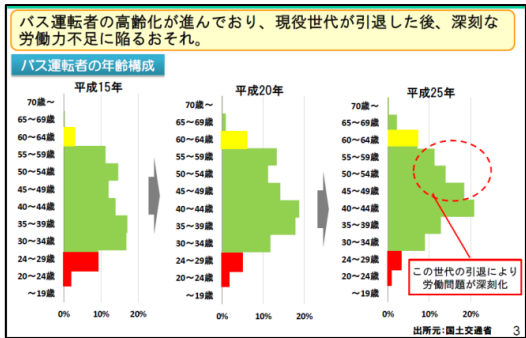
出典)H27 県政世論調査



●城端線・氷見線総合時刻表



●バス運転者の高齢化（国土交通省中部運輸局）



●商店等と連携した割引きつぷなど利用促進事例

富山市	花 Tram・花 Bus キャンペーンの実施(指定生花店において 500 円以上のお買い上げで無料乗車券を進呈)
高岡市	中心市街地提携店で買い物をした方に共通回数乗車券を交付。
氷見市	万葉線を受する会では、会員特典として、回数券の交付、提携店の割引などを実施。
魚津市	JR 氷見線応援委員会において、応援サポーターの募集、会員証の提示で加盟店での各種優待
滑川市	市内のイベント時に、あいの風鉄道・地鉄と共同で企画きつぷを発行、「ミラたん健康ポイント 2018」において市民バスの乗車をポイント加算。
黒部市	黒部ワンコインフリーきつぷの開催
南砺市	観光列車「べるもんた」車内での観光ボランティアによるガイド案内、「べるもんたに手をふるう」、「さととやまルシェ」、利用者へ観光関連施設の特別優待
立山町	地鉄車両内に写真や子供達の絵を掲載する「立山あーとれいん」を運行
朝日町	春の四重奏、あさひまつり、笹川盆踊りにあさひまちバス臨時便を運行
富山地铁(バス)	市内周遊ぐるっとバス 1 日フリー乗車券利用者の観光施設入館割引
富山地铁(鉄軌道)	ぐるっとグルメぐりクーポン(市内電車)、魚津グルメフェスタ優待乗車券(ミラージュランド観光車乗車券付き)、モーツァルト音楽祭イベント乗車券(西魚津～宇奈月温泉フリーきつぷ)等、くろワンきつぷ、魚津でパル街コラが乗車券、エコマイカ・パスカの提示で各種サービス提供(約 100 店舗提携)
万葉線	商店と連携し、帰りの乗車券を無料
あいの風	・駅を起点としたウォーキングコースを掲載したパンフレットの作成、ウォーキングイベントの開催、サイクリトレインを活用したサイクリングイベント、1 日フリーきつぷ、中学生往復半額 ホリデーバス、市町イベントタイアップきつぷ(泊、射水、滑川、高岡、石動、魚津、入善)、フライデー PM 往復割引きつぷ、青い空富山・五箇山 1 日フリーきつぷ
ライトレール	花 Tramモデル事業(市)

●地域交通マナー教室の開催等の事例

富山市	・親子でおでかけ事業(滑川市、魚津市、黒部市、上市町、舟橋村と連携実施) 夏休み期間中に、公共交通を利用できる無料乗車きつぷを配布し、公共交通の利用機会を提供。(あいの風とやま鉄道(呉羽～生地)、富山地方鉄道全線、富山ライトレール全線、連携市町村コミュニティバス) ・のりもの語り教育 市内全小学校の3年生以上を対象とした交通環境学習の指導要領を作成し配布
高岡市	・市内全小学4年生を対象に公共交通ガイドを配布し、モリタマネジメントや交通マナーの啓発活動を実施
氷見市	・JR 氷見線応援委員会において、JR 氷見駅、雨晴駅駅舎や車両を地元の保育園児、事業者従業員とともに清掃、その際にマナーを啓発
魚津市	・市民バス全車両で、音声案内や掲示板による啓発を実施
黒部市	・市出前講座・体験乗車会の実施
砺波市	・高齢者のための「交通安全バススクール」や園児による「交通安全ヒヤリマップ作成会」実施 ・市バス乗り隊「バスノルレンジャー」を採用。バスの乗り方パネルなどを制作し、バス利用のイメージアップを実践。
小矢部市	・市内の交通安全教室(マナー指導含む)及びキャンペーン等啓発活動の実施
南砺市	・南砺警察署・市交通安全協会で交通マナー教室や啓発活動を実施 ・保育園、幼稚園、小学校、中学校が実施する城端線を利用した体験学習等への支援
入善町	・ケーブルテレビなどを活用したマナー啓発
朝日町	・ケーブルテレビなどを活用したマナー啓発
J R 西 日 本	・新学期等に駅・車内で乗車指導するとともに、沿線高校を訪問し、乗車マナー講義を実施 ・さわやかマナーキャンペーンを展開し、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施 ・JR 西日本HPにマナーブログ「マナーって思いやり。」を開設し、利用者からいただいた乗車マナーに関するエピソードをもとに、動画を作成し、紹介
あいの風	・H28.9 月に「電車で遠足ガイドブック」を作成し、県内幼稚園、保育園、小学校へ配布 ・乗車マナー UP キャンペーンを実施
富山地铁(鉄軌道)	・啓蒙チラシ配布、通学路踏切にて街頭指導の実施 ・さわやか運動にあわせ、駅・車内放送にてマナー向上を呼び掛け ・学校関係者に無賃で乗車していただき、高校生に直接呼びかけを実施
ライトレール	・新小学校1年生に対する踏切指導(栗島駅)、新中学1年生に対する乗車指導(奥田中学校前停留場)
連携	・小学生無料こどもの日キャンペーン 5 月 3～5 日の 3 日間は、富山地方鉄道・市内電車・路線バス、加越能バス、富山ライトレール、フィーダーバス、まいどはやバスを小学生は乗り放題